

2017 年 秋号

かにえ病院だより

VOL.
02

医療法人 尾張温泉かにえ病院

診療科の紹介 ～第1回 整形外科～

整形外科は、骨・軟骨・筋肉・脊髄に対してアプローチし、失われた機能を取り戻し、歩けなかった患者さまが歩けるようになる、痛みから解放される、手が使いやすくなるなど、日常生活動作の改善に寄与しようとする科です。転倒やスポーツによる外傷から、脊椎や関節の慢性疾患まで幅広く診断、治療を行っています。

尾張温泉かにえ病院は、平成 26 年 10 月に全面移転し病院機能を飛躍的に高めました。なかでも画像診断は、1.5T MRI、16 列 CT を導入したことにより診断能力が非常に高まり、緊急時には当日に MRI、CT を行うことができるなど診断のスピードアップも可能となりました。

また、旧病院時代から行っている歩行訓練用の温泉プールも、新病院では明るく開放的なプールとなり、下肢の筋力不足の方も入れるようにリフトも備え付けられました。水の浮力により骨折部、手術部に負担をかけず、水の抵抗により下肢、体幹の筋力をつける温泉プール訓練は入院リハビリにおいて極めて有効な方法となっています。（ちなみに、普通の入浴も温泉です。）

尾張温泉かにえ病院は昭和 63 年の開設以来、リハビリテーションに力をいれてきました。それは、新病院になってからも変わることなく引き継がれ、入院、外来、通所、訪問とも多くのスタッフにより、骨折後や手術後の回復に効果的なリハビリを提供し続けています。新病院へ移転して 3 年がたちましたが、より多くの方が機能を回復し元の生活へ戻れるように、私たちは最良の医療を提供したいと心がけています。



整形外科 副院長 坂野真士

旧病院が“老健かにえ”として、

11月1日リニューアルオープン予定！

介護老人保健施設

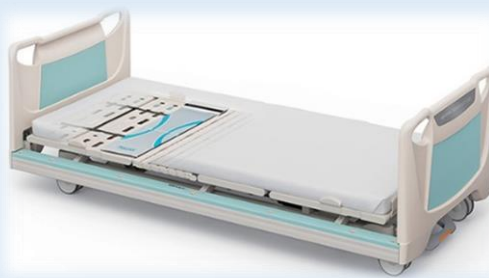
かにえ

住み慣れたこの地で
自分らしく暮らせるように
支援していきます



在宅療養総合支援センター 開設

全室眠りスキャン導入

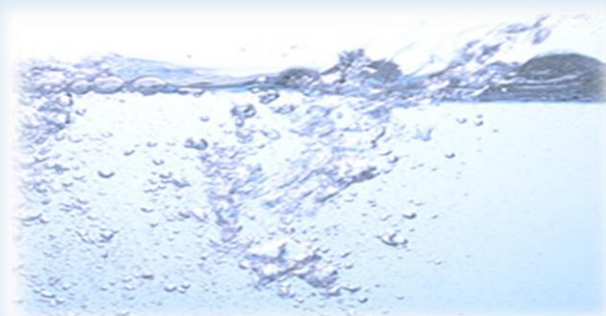


- ・入所者の生活や行動に合わせた介護
- ・生活状況の見える化による体調変化の早期発見



炭酸泉のお風呂

- ・心地よい肌への刺激
- ・血管を拡張、血流を良くします
- ・肌表面の汚れを吸着する清浄効果



～リハビリテーション部からのお知らせ～

11月から「通所リハビリ」が変わります

1日型

入浴、昼食ありで夕方まで行います。
運動やレクリエーションを行いながら、
みんなで楽しく過ごしましょう。



時間：9：30～15：45
場所：老人保健施設かにえ
定員：15名／日
送迎サービスあります

半日型

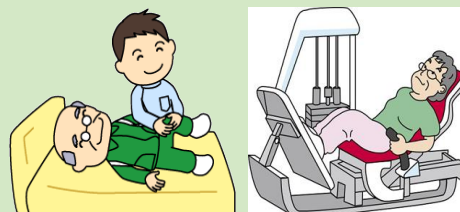
昼食ありで昼過ぎまで行います。
運動を中心としたプログラムと
レクリエーションを行い、楽しく
運動していきましょう。



時間：9：30～13：00
場所：老人保健施設かにえ
定員：15名／日
送迎サービスあります

短時間型

入浴、昼食、レクリエーションなしで
運動メニューのみのプログラム。
短時間で運動する方に適しています。



時間：9：30～11：15
場所：かにえ病院4階
定員：15名／日
※送迎サービスはありません

みなさんの身体状態・環境面に合わせたサービスを提供していきます♪

看護部より ～BLS 研修～

今年度は、掖済会病院 副院長 救命センター長 北川 喜己先生のご協力により、院内 全職員を対象にした院内 BLS 研修を全 5 回に亘って行っていただいております。

BLS とは Basic Life Support（一次救命処置）の略称です。一次救命処置とは、急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が、救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行う救急手当のことです。日本で、病院外での突然の心停止による死亡、いわゆる心臓突然死は年間 6 万 8000 人に及んでいます。その数は交通事故死者数（2012 年 4411 人）の 15 倍以上であり、単純計算で毎日 180 人以上の人が突然命を奪われているといわれています。心臓突然死は年々増加傾向にあるといわれています。実は、日本は AED 大国と呼ばれるほど世界でも人口当たりの AED 設置台数が多いのですが、AED による救命率はまだ まだ低い状況です。2 分以内に心肺蘇生が開始された場合の救命率は 90% 程度ですが、4 分では 50%、5 分では 25% 程度と、時間経過に比例して低くなります。秒単位での処置の早さが生存率に直結するという心停止の救命。正しい救命法と AED の効果的な使用（一次救命）の普及が求められています。正しい知識と適切な処置の手順さえ知っていれば病院外でも行うことができます。

BLS（一次救命処置）が必要な場面に遭遇した際に知識があっても実践するのは困難かもしれません。本当に BLS（一次救命処置）が必要な時に、しっかりと実践できるようにトレーニングを行っておくことで実践することができるのです。かえり病院では院外でも医療人として一次救命に貢献できるように、BLS 研修を実践し院外でも救える命を大切にしていきたいと思っています。



回復期病棟師長 伊藤 まり子

最近、「乳酸菌」や「腸活」、「ビフィズス菌」などという言葉に耳にしませんか？

乳酸菌とは、炭水化物などの糖を消費して乳酸を作る細菌の総称です。腸内に住む細菌のバランスを整えることにより健康に役立っています。乳酸菌の種類は多様で腸の蠕動運動を助けて、便秘を改善する効果があります。

乳酸菌は腸内で1週間ほどしか生きられず、増殖・死滅を繰り返したあと、体外に排泄されます。また、ストレスや過度の飲酒、老化などによっても腸内の有害物質を体外へ排泄してくれる乳酸菌などの善玉菌が減っていきます。そのため、乳酸菌はできるだけ毎日摂りたいものです。

では、どの食べ物に乳酸菌が含まれているのでしょうか？

乳酸菌と言えばヨーグルトを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。ヨーグルトやナチュラルチーズ、バターなど乳を乳酸菌で発酵した食材に乳酸菌が多く含まれています。さらに、ぬか漬けやしょうゆ漬けなどしっかり発酵させた漬物にも乳酸菌が豊富に含まれています。意外と知られていないかもしれませんが、キムチにも乳酸菌が多く、ヨーグルトと同じくらいの量の乳酸菌を含んでいると言われています。

さまざまな食材から乳酸菌を摂って、腸の中から健康になっていきましょう★

簡単☆ヨーグルトスコーンの作り方

材料（6個分）

- ・薄力粉・・・200g
- ・ベーキングパウダー・・・4g
- ・砂糖・・・40g
- ・バター・・・50g
- ・ヨーグルト・・・70～80g

作り方

- ① ボウルに薄力粉・ベーキングパウダー・砂糖を入れて混ぜます。
- ② バターを①に加えてすり混ぜます。
- ③ さらにヨーグルトを加えて混ぜます。
- ④ ラップをして冷蔵庫で30分冷やします。
- ⑤ 190℃のオーブンで15～20分焼いて完成です。



はちみつやリンゴなどに多く含まれているオリゴ糖は乳酸菌のエサとなります。エサが増えればエサを求めて乳酸菌が増殖します。

ヨーグルトスコーンにはちみつをかけて乳酸菌をたっぷり摂りましょう。



患者サポートセンターのご案内

当院では、安心した療養生活を送れるよう患者サポートセンターを設置しております。ケガや病気になったとき、患者さんが治療に専念できるよう生活上・制度上の問題や心配事などについて総合的に考え、解決に向けてお手伝いを致します。

サポートセンターへのご相談は、外来の患者さんでもご利用可能です。困りごとなどの際はお気軽にお声掛け下さい。

地域連携室 松久絢海

かにえ病院内 患者サポートセンターのご紹介

かにえ病院の患者サポートセンターには、看護師2名、社会福祉士3名の合計5名が配属されており、うち2名は日本医療メディエーター協会の【認定医療メディエーターB】として認定を受けています。

当院では毎週サポート会議を開催しています。相談内容やご意見をスタッフ間で共有し検討することで、患者さん・ご家族の声を日々のサービス向上に反映させられるよう努めています。より良い療養生活を送って頂くために精一杯対応させていただきます。



ご相談内容について



- ・ 受診相談、診療や入院生活への不安や困りごと
- ・ 療養上(医療ケア、お薬等)の心配
- ・ 経済的な心配
- ・ 医療・福祉の制度の活用について
- ・ 退院後の生活や療養先に関すること
- ・ 誰に相談すべきかわからない
- ・ ご意見や苦情

ご相談・ご意見の窓口として、様々な内容のご相談を承っております。相談は無料で、相談内容の秘密は厳守致します。

「あの病院」ではなく「うちの病院」と、地域の先生方や住民の方々に言っていただけるような病院を目指し、今後も更なるサポートの推進に取り組んで参ります！

ご利用時間・方法

受付時間：月・火・水・金曜日 8：30～19：00
木・土曜日 8：30～12：00

受付窓口：1階 地域連携・医療相談窓口



かにえ病院の理念

患者さん・家族とともに
地域とともに
職員とともに
安心・安全な
信頼される医療・介護をめざします

かにえ病院の基本方針

- 患者さんとともに**
患者さんの人権を尊重しながら、患者さんそしてその家族とともに問題を解決し、常に信頼される病院にあるよう努めます
- チーム医療**
全職員が協力し、患者さんを支える医療を提供します
- 生活に根差したリハビリテーション**
住み慣れた環境での生活を取り戻せるように、生活に根差したリハビリテーションを目指します。
- 地域づくり**
地域の医療機関や介護保険・福祉施設と連携し、地域の皆さんの健康づくりを通して地域づくりに積極的に参加します。

かにえ病院外来担当表

		月	火	水	木	金	土
午前	受付時間：8：30～11：30（診療時間：9：00～12：00）						
	内科 1	榊原院長 神経内科・内科	下野 神経内科・内科	榊原院長 神経内科・内科	榊原院長 神経内科・内科	榊原院長 神経内科・内科	平山 内科・神経内科
	内科 2	奥村 循環器内科・内科	田口 リウマチ科・内科	医師 循環器内科	田口 リウマチ科・内科	中辻 糖尿病内科・内科	
	内科 3	松崎 総合診療科	小宮 老年内科	中川 総合診療科	医師※1 糖尿病・内分泌内科	服部 消化器内科	
	整形外科	坂野副院長	大羽	坂野副院長	山口	坂野副院長	坂野副院長 伊藤（交代制）
午後	受付時間：16：30～18：30（診療時間：17：00～19：00）						
	内科 1	奥村 循環器内科・内科	松崎 総合診療科	片山 リウマチ科（17：45～）		医師（交代制） 神経内科・内科	
	整形外科	渡部 横田（交代制）	西梅 松本（交代制）	坂野副院長			

- 診察は予約制ではございません。
- 介護保険でのリハビリ（訪問リハ・通所リハ）も行っていますが、医療保険のリハビリとの併用はできません。
- ※糖尿病・内分泌内科の診察日は第 1、第 2、第 4 木曜日となります。

お知らせ

第4回かにえ病院地域公開講座を開催します。奮ってご参加ください！

日時：平成29年12月2日（土） 14：00～15：30

会場：尾張温泉かにえ病院 4F 会議室・リハビリテーション室

講演：「いつまでも若々しく動くための介護予防教室」

元気の素は筋肉が作る。介護予防に向けての基礎知識。

演者：日本福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科

教授 白石 成明 先生

申込：「新聞折り込み」でご案内します。

➤ 嚥下外来のご案内

「のどがゴロゴロ鳴る」、「食べ物がつかえる」、「食事中にむせる」など

気になる症状がある方は、お気軽にご相談ください。（担当医師：松崎）

➤ 健診センターのご案内

- ・ 特定健診、協会けんぽ健診、企業健診も行っています。
- ・ ご予約はお電話または受付窓口まで。お気軽にご相談ください。

医療法人
尾張温泉かにえ病院

〒497-0052

愛知県海部郡蟹江町西之森字長瀬下 65-14

☎ 0567-96-2000 FAX 0567-96-3701

URL <http://www.kanie-hp.jp/>

編集・発行：法人本部 広報誌編集担当

発行日：2017年10月1日